



**【ピロリ菌の除去、胃ガン・十二指腸ガン等ピロリ菌由来のガン
治療などの改善・再発予防で特許を取得】**

**COPD（肺気腫・間質性肺炎・他）、胃ガン・十二指腸ガン、
ピロリ菌除菌、膠原病、潰瘍性大腸炎、炎症性腸疾患、炎症
全般、食欲不振、免疫不全、不定愁訴等で症例研究中。**

パプラールは野口英世博士によって考案された薬剤で、約 80 年前に医薬品として実用化された白金とパラジウムのナノコロイド溶液です。永年の使用実績から高い安全性と、多数の疾患（リウマチ性関節炎、急性胃腸炎、慢性胃腸カタル、尋常性白斑、その他炎症性疾患、腸疾患、生活習慣病、原因不明の不定愁訴、食欲不振、免疫不全など）に対する治療効果が証明されています。また、最近、ピロリ菌の除去能力や、ピロリ菌に由来する胃ガン・大腸ガンなどに対する治療・予防の効果に関して新たに特許を取得。パプラールは人体に有害な 4 つの活性酸素（スーパーオキシド、過酸化水素、ヒドロキシラジカル、一重項酸素）をすべて消去できる能力を持ち、またビタミン C の 100 倍以上という高い抗酸化力と 23 時間という長い体内動態を持つため、一度の摂取で長時間の効果の持続が期待されます。そこで当会では、代表的な炎症性疾患である膠原病、リウマチ、潰瘍性大腸炎、その他の炎症性疾患や、食欲不振、免疫不全、不定愁訴、そしてピロリ菌除去、胃ガンなど対して、パプラールを使用した治療・改善の効果を検証する治療の積み上げによる症例研究を行う事にしました。

素材投与期間 3ヶ月
素材投与方法 経口投与
効果測定項目 問診、血液検査、各種の指標、など

上記研究に参加ご希望の医療機関様は
下記までご連絡ください。

(一社) 日本先進医療臨床研究会
03-5542-1597

(平日 10 時~17 時) info@jscsf.org

黒プラチナ 〈パプラール〉

細菌学者野口英世博士は「一薬万病に適する基礎的医薬の実現」を掲げパプラールを考案。80 年以上の使用実績から高い安全性と有効性が証明されました。

腸内細菌叢を荒らさず、善玉菌を減らさずピロリ菌を 5 分で 1/100 に減らす能力や、胃ガン・大腸ガン等ピロリ菌由来の疾患の治療・予防剤として特許を取得。

(特許第 6343851 号)

平成 30 年 6 月 1 日取得

人体に悪影響する 4 つの活性酸素すべてを消去。ビタミン C の 100 倍、体内動態 23 時間の超強力・抗酸化剤です。

〈開発製造元〉

株式会社東洋厚生製薬所
東京都日野市日野 1321 番地